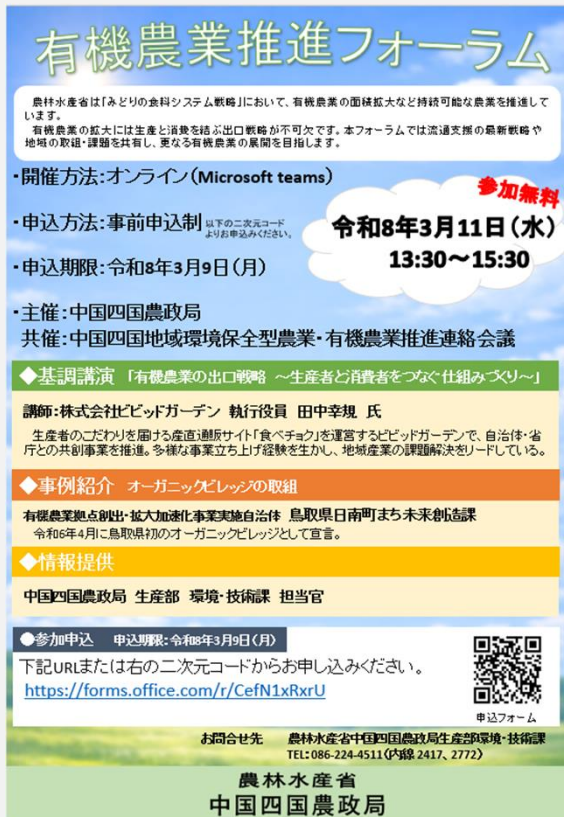


有機農業推進フォーラム（概要）

みどりの食料システム戦略に基づく持続可能な農業生産に向け、有機農業を拡大していくためには、生産と消費をつなぐ出口戦略が欠かせません。また、地域ぐるみで有機農業の活性化に取り組むオーガニックビレッジの創出も重要です。

本フォーラムでは、有機農産物の出口戦略について基調講演いただくとともに、実際にオーガニックビレッジに取り組んでいる自治体による事例紹介を実施しました。

フォーラム内容



有機農業推進フォーラム

農林水産省は「みどりの食料システム戦略」において、有機農業の面積拡大など持続可能な農業を推進しています。
有機農業の拡大には生産と消費をつなぐ出口戦略が不可欠です。本フォーラムでは流通支援の最新戦略や地域の取組・課題を共有し、更なる有機農業の展開を目指します。

・開催方法: オンライン (Microsoft teams) **参加無料**

・申込方法: 事前申込制 以下の二次元コードよりお申し込みください。 **令和8年3月11日(水)** **13:30~15:30**

・申込期限: 令和8年3月9日(月)

・主催: 中国四国農政局
共催: 中国四国地域環境保全型農業・有機農業推進連絡会議

◆基調講演 「有機農業の出口戦略 ～生産者と消費者をつなぐ仕組みづくり～」
講師: 株式会社ビビッドガーデン 執行役員 田中幸規氏
生産者のこだわりを届ける産直通販サイト「食べチョク」を運営するビビッドガーデンで、自治体・省庁との共創事業を推進。多様な事業立ち上げ経験を生かし、地域産業の課題解決をリードしている。

◆事例紹介 オーガニックビレッジの取組
有機農業拠点創出・拡大加速化事業実施自治体 鳥取県日南町まち未来創造課
令和6年4月に鳥取県初のオーガニックビレッジとして宣言。

◆情報提供
中国四国農政局 生産部 環境・技術課 担当官

●参加申込 申込期限: 令和8年3月9日(月)
下記URLまたは右の二次元コードからお申し込みください。
<https://forms.office.com/r/CefN1xRxrU>

お問合せ先 農林水産省中国四国農政局生産部環境・技術課
TEL: 086-224-4511(内線 2417, 2772)

農林水産省
中国四国農政局

開催案内のチラシ

基調講演「有機農業の出口戦略 ～生産者と消費者をつなぐ仕組みづくり～」

株式会社ビビッドガーデン 執行役員 田中 幸規 氏

- ◆ 「食べチョク」で有名な株式会社ビビッドガーデンは、ECサイトの運営だけでなく、自治体や企業と連携した多様なビジネスを展開しており、様々な形態で1次産業を支援している。
- ◆ 「食べチョク」で愛される商品は、リピートを生む丁寧なコミュニケーション、適正な価格設計、便益を重視した利用シーンの明確化が要点である。
- ◆ 有機については、手間暇をかけて作っているというこだわりを強みにして販売することが重要であり、ECサイトは消費者に対してPRするための手法として活用できる。

事例紹介 オーガニックビレッジの取組について

鳥取県 日南町 まち未来創造課 主幹 荒金 太郎 氏

- ◆ 鳥取県初のオーガニックビレッジとして有機農業の生産から流通までの取組を実施している。
- ◆ 日南町は農林業が基幹産業であり、豊富な森林資源を活用した脱炭素の取組をはじめ、環境への配慮に対して高い意識があった。このような町の方針もあり、オーガニックビレッジに向けた取組を始めた。
- ◆ 町内に有機JAS農家がないなどゼロからオーガニックビレッジの取組を始めた。農家の有機農業に対する意識転換や有機給食の実現等により、地域農業の持続性向上につながっている。
- ◆ 令和8年度からは、有機農業を学べる研修コースの設置を予定しており、人材育成や移住者の確保にも積極的に取り組んでいる。